

豊庄だより



第 562 号 2019年 5 月 8 日

桜の季節が終わり、新緑の 5 月を迎えました。今年のゴールデンウィークは、なんと 10 連休(保育園は 9 連休ですが)。これまで経験したことのない長い連休でした。連休明けに 4 月の話題で申し訳ないのですが、

福岡市早良区南庄 2-26-13
社会福祉法人林生会豊庄保育園
園長 西尾 達



「ハナミズキ」

4 月誕生会で、「詳しくは、おたよりに書きます」と話してしまったため、話題を 4 月 26 日に行った 4 月の誕生会に戻します。

この時、私は「ハナミズキ」の話をしました。ちょうどこの頃、保育園のお向かいの庭にあるハナミズキの花がきれいに咲いていました。「ハナミズキ」の花言葉には、「返礼」とか「永続性」などがあります。「返礼」は、20 世紀初頭、日米の友好を願って、日本から桜がアメリカに送られ、その返礼としてアメリカから送られたのが「ハナミズキ」だったことに

由来しています。もう一つの「永続性」は、2001 年 9 月 11 日に起こった事件と繋がります。アメリカの貿易センタービルで起こったあの事件です。事件と花言葉のどちらが先かはよくわかりませんが、一青窈さんの「はなみずき」はこの事件がきっかけで生まれました。一青窈さんは事件が起こった時、ニューヨークにいた友人からのメールに接し、涙しながら一週間ほどでこの歌詞を書き上げたそうです。自分の想いを A4 用紙 3 枚くらいに表しました。最初は、テロ、ミサイルなどの言葉があったのですが、削りに削って最終的には、「君と好きな人が 100 年続きますように」というメッセージにたどり着いたそうです。

私は、一青窈さんが歌う「はなみずき」がこうした背景から生まれていたなんて知りませんでした。誕生会で「ハナミズキ」のことを話そうと思い、花の「ハナミズキ」について調べていくうちに、初めて知りました。「はなみずき」はいい歌だなと以前から思っていたのですが、歌詞の意味がよくわからないところがあり、気になっていました。背景に 9・11 の事があることを知り、そういうことだったのかと思いました。「薄紅色の可愛い君のね 果てしない夢がちゃんと 終わりますように」は、きっと「命が途中で終わってしまうことのないように」という願いが込められているのでしょう。「百年続きますように」も、不意に別れを余儀なくされることがもうあってはならないという祈りに満ちた気持ちが込められているように思います。平和がずっと続くこと。そこに「ハナミズキ」の花言葉、「永続性」の意味に通じるものがありそうです。

今回、「はなみずき」のことを調べる中で、同じ「9・11」をテーマにした「千の風になって」のことを思い出しました。事件が起こった 3 年後でしたが、原中学校に勤務していた時、9・11 をテーマに平和集会をしました。「千の風になって」は、ニューヨークで開かれた追悼集会(2002 年 9 月 11 日)で詠まれた詩(「a thousand winds」)が基になっています。本に載っていた絵や写真を映し、英語と日本語の詩を朗読しました。右の絵はその時使った崩壊する貿易センタービルの絵です。

